

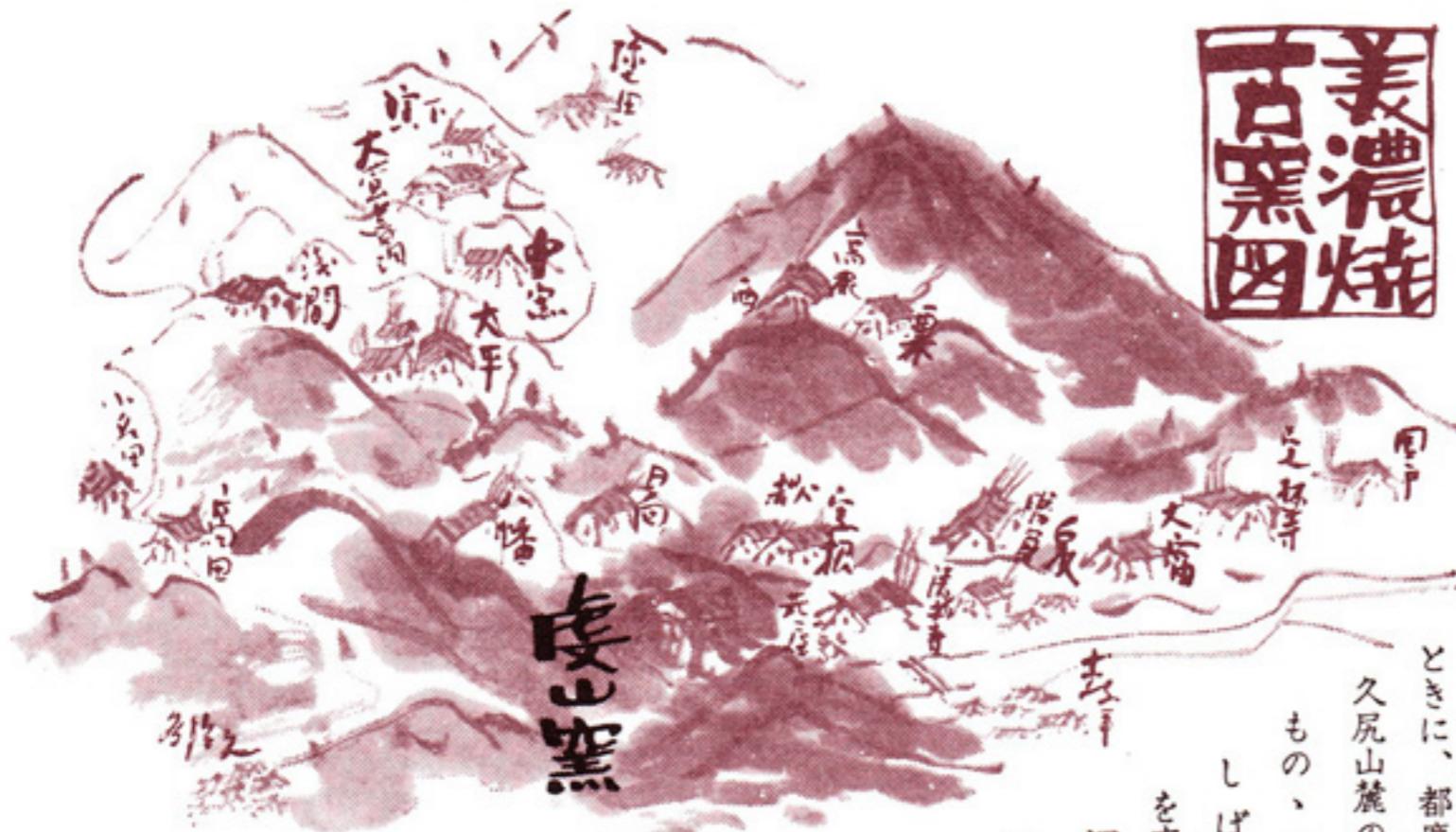
虔山陶苦道場

岐阜県土岐市久尾深沢溪
電話(〇五七二五)四一一四二八番

美濃焼陶祖発祥の地である久尻地内の一
角に、さくやかな陶房を設けて、陶祖以來の古い伝統を温ね、
また新しい造形の道を探求せんものと、こゝに窯を開いたのであります。

陶芸を愛好する多數の皆様のために、この陶房の総ての施設を解放して、陶芸への夢をはぐくみ、陶芸を通じて、人間生活の豊きと偉せを創造することに、いさゝかでも寄與したいと考えてゐるものであります

美濃燒
古窯四



ときに、都塵をさけて、
久尻山麓の仙境に、陶
もの、鑑賞をこゝ、ア
しばし世俗の煩惱ナガシ

を忘れて「忙中の閑」をたのしみ、或は深澤渓谷の清流と瀬音に天来の啓示を得て、作陶三昧のときを過し、または一夜、山の端にのぼる名月をながめて陶芸を談するなど……

興のおもむくまゝ、あなたが廻す
手轍轍のすきびに、土と炎が創り
出す数々の作品こそ、吾々の人生
に、心の潤いと無限のたのしさを
與えてくれるものでありますよう。
尚、広く天下の陶芸家志望の同
志のためには、碎心鏤骨の厳しい
修練の場として、陶芸開眼への禪
機を把む「道場」でありたいと念
じています。

これこそ、虔山「陶芸道場」と称する所以であります。

場主 山本 庚山

